

2025 年度 高崎高等学校アメリカ研修報告書（6 日目）

2025 年 7 月 19 日

6 日目スケジュール

- 08:45 各自朝食を済ませて集合
- 09:00 英語レッスン×2 時限
- 12:15 英語レッスン終了 修了証授与 昼食
- 14:00 Quincy Market エリア散策
- 19:00 アクティビティ
(Assembly Row エリア散策)



他国生との英語クラス 修了

本日で英語クラスは最終日を迎えました。これまでの学びの集大成として、生徒たちは最後の授業に臨み、それぞれの努力と成長を実感できる一日となりました。初日は言葉に詰まりながら英語でのやり取りに苦労していた生徒たちも、今では外国人生徒と笑顔で自然に会話する姿が見られ、堂々と英語で意見を述べたり質問をしたりするなど、確かな自信と積極性が育まれてきたことがうかがえます。授業はディスカッションやプレゼンテーション中心の構成で、どのクラスも少人数ならではの温かい雰囲気の中で、生徒たちは自らの力で英語を使いこなす場面が日常となっていました。休み時間や移動中にも、「こういう言い方をしたら通じた」とか「その場合はこう言えば良いよ」など、会話を成立させるための振り返りや共有が生徒間でなされ、非常に良いチームワークの中で、それぞれがスキルアップを果たしていました。最終日の本日は、全員に修了証（Certificate）が手渡されました。講師から名前を呼ばれ、一人ずつ証書を受け取る姿には、この1週間の学びと挑戦に対する誇りがにじんでいました。また、各クラスの担当講師やスタッフからは、「高崎高校の生徒は非常に礼儀正しく、意欲的に取り組んでいた」「英語の理解力、とくにリスニングのレベルが高い」といった称賛の言葉もあり、生徒たちの努力が国際的な場でもしっかりと評価されたことが印象的でした。

午後はクインシー・マーケット周辺の散策に出かけました。最初に訪れたのは、ボストン市庁舎近くにある「ニューイングランド・ホロコースト・メモリアル」です。この場所は、第二次世界大戦中に犠牲となったユダヤ人を追悼するために設けられた記念碑で、6基のガラスの塔が並び、それぞれには犠牲者の囚人番号や証言が刻まれています。生徒たちは静かに展示を見つめながら、それぞれに思いを巡らせていました。言葉や文化を越えて「人間としての尊厳」や「歴史から学ぶことの重み」に触れる貴重な機会となり、多くの生徒が深い印象を受けていた様子でした。その後訪れたのは、ボストンの観光名所として有名な「クインシー・マーケット」です。歴史的建造物が立ち並ぶエリアで、生徒たちは自由に散策を楽しみました。フードコートでは、ロブスターロールやクラムチャウダーなど、ボストンならではのグルメを堪能し、現地の人とやり取りをするなど、教室の外でも英語を使う姿が数多く見られました。

夕方のアクティビティでは、チャールズ川を越えたショッピングエリア「Assembly Row」に移動し、アウトレットモールでの買い物や散策を楽しみました。クインシー・マーケットとは異なる、モダンで落ち着いた雰囲気の中、生徒たちはリラックスした表情で、ここでも学習してきた英語力を大いに発揮することができました。

本日は一日を通して、言語だけでなく、歴史・文化・価値観の違いに直接触れる体験を重ねることができました。英語クラスの締めくくりにふさわしい、学びの深い一日となりました。以上、研修6日目のご報告でした。



ともに頑張った英語クラスの仲間たち



将来はハーバード大学で再会！？



すっかり慣れた地下鉄で午後のアクティビティ



ボストン市庁舎とホロコースト・メモリアル



歴史的な雰囲気漂うクインシー・マーケット



夕方からは Assembly Row へ 再び地下鉄にて

